

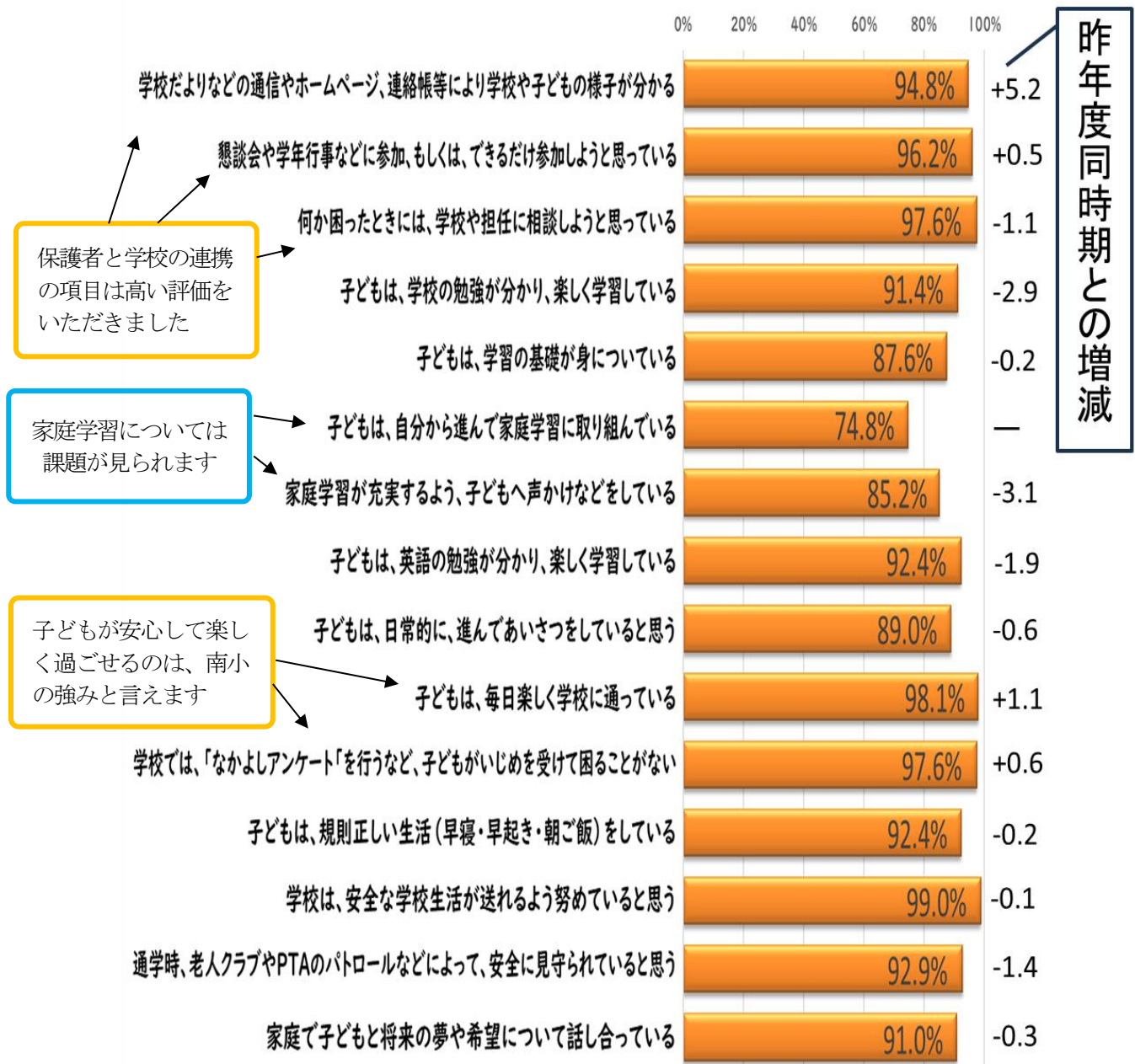


令和7年度 第1回学校評価の結果と今後の取組

南小の教育活動について、今年度も90パーセント以上の保護者の方々からご協力をいただきました。ありがとうございました。アンケート結果と今後の取組についてお知らせいたします。下のグラフの数値は、「ア 思う」「イ どちらかというと思う」の合計を%で表したものです。この合計がより高くなることを目指して日々の教育活動に取り組んでいます。なお、何名かの方々からご意見をいただきました。改善できるものは検討し、今後に役立てていきたいと思っています。

今回の結果を踏まえて、以下に示しました「結果及び今後の取組」をこれからの教育活動に活かしていきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

<保護者アンケート>



<児童アンケート>



【 結果の考察及び今後の取組について 】

●●● 全体として ●●●

保護者のアンケート結果から、保護者の方が学校に対して、協力的であり、よく話をいただけていること、子どもが安心して学校に通っていると信頼していただけていることがわかります。本当にありがとうございます。1学期は、児童会の子どもたちを中心に、挨拶についても盛り上げようとがんばっていました。子どもの声の挨拶は、周りの人をうれしくさせる（人をうれしくさせることは、人と人との関わりの第1歩）ということ子どもたちに伝え続け、挨拶、笑顔のあふれる学校にできたらいいと思います。

●●● 課題として ●●●

保護者のアンケートも、児童のアンケートも、家庭学習の面に課題が見られました。今の教育界は、“自律した学習者”がキーワードになっていて、先生から言われてやる学習から、自分の学習は自分で作っていくということが言われてきています。小学校でも、学年に応じて、自分で選んでする学習や、ここまでだったらできるという思いのある学習、家でもっと調べたり続きをしてみたいと思える学習を家庭学習に取り入れていけたらと考えています。そんな子どもの姿が見られたら、ぜひご家族で応援していただきたいと思います。よろしく願いいたします。